



スピリチュアルケアの可能性

□オンライン開催

死生学研究所ホームページから
お申込みください。

□お申込み締め切り

2021年11月17日(水) 17時

□先着 100名様

□お問合せ 死生学研究所 shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

□参加費 無料

第5回連続講座

11月20日(土)

16:20-17:50

大西秀樹

(おおにしひでき)

埼玉医科大学医学部教授

埼玉医科大学国際医療センター

精神腫瘍科診療部長

ナチス時代を生き残った人から

スピリチュアルケアを学ぶ

内容紹介：

ナチスドイツ時代、ユダヤ人は公職の追放から始まり、生きるための権利を奪われていきました。その究極の形がアウシュビッツ強制収容所への移送、ガス室での殺害だと思われまます。これほどまでに人間の尊厳が侵されたことはありません。多くのユダヤ人が実存の危機にさらされました。しかし、この状況にあっても命を賭けてユダヤ人を救おうとした人たちの存在が知られています。彼らが行った行為の中にこそスピリチュアルケアの真髄が含まれていると考えています。当日は、これらの史実を通して、スピリチュアルケアについて考えてみたいと思います。

*可能であれば、「ユダヤ人を命がけで救った人びと」を読んでください。

■プロフィール

1986年横浜市立大学医学部卒業。
藤沢病院、横浜市立大学、神奈川県立がんセンターを経て、2007年より埼玉医科大学医学部精神医学教授、埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科診療部長。

がん患者遺族の治療とケアを行う「遺族外来」を我が国で最初に開設。

■主要業績

「遺族外来、大切な人を失っても」河出書房新社、2017年

「ユダヤ人を命がけで救った人びと：ホロコーストの恐怖に負けなかった勇気」河出書房新社、2019年

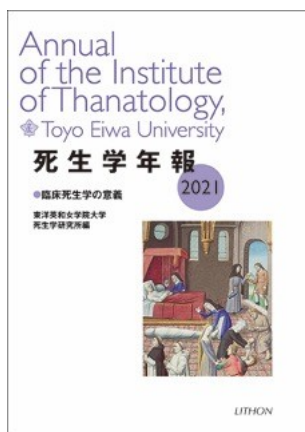
東洋英和女学院大学死生学研究所編

死生学年報2021

臨床死生学の意義

◆書店にて定価2,500円+税でご注文、ご購入いただけます。

◆お問い合わせ先 東洋英和女学院大学 死生学研究所
shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp



<予告>

◇第6回〈公開〉連続講座 12月11日(土) 16:20~17:50

寺尾寿芳(上智大学大学院実践宗教学研究科死生学専攻教授)

「南無と称える—キリスト教死生観のために—」

お申込み

